

派遣交換留学 報告書

派遣先大学名 (国)	明知大学 (韓国)
派遣期間	2022年3月から2022年12月 約1年間
渡航年月日	2022年2月18日
帰国年月日	2022年12月20日
派遣時の年次	3年次

派遣先大学における授業等の履修状況

履修科目名 (教授言語)	履修期間	講義時間/週	本学単位 読替可否
Understanding of International development cooperation (英語)	春学期 (2022年3月~6月)	2時間45分	○
Asian Culture and Tourism Management (英語)	同上	同上	○
International Business (英語)	同上	2時間30分	○
Listening and Speaking Korean Language 1 (韓国語)	春学期 (2022年3月~5月)	20時間	×
Case Study of Global Management Strategies (英語)	秋学期 (2022年9月~12月)	2時間30分	○
Strategic Management (英語)	同上	同上	○
Financial Analysis (英語)	同上	同上	○
Understanding International Politics (英語)	同上	2時間45分	○

1週間のスケジュール (春学期)

曜日	午前	午後	曜日	午前	午後
日			木	授業	授業
月	授業	授業	金		授業
火	授業	授業	土		
水	授業	授業			

1 週間のスケジュール（秋学期）

曜日	午前	午後	曜日	午前	午後
日			木		
月	授業	授業	金	授業	
火			土		
水	授業	授業			

派遣が決まるまで・渡航準備

交換留学に応募したきっかけや、どのようにして渡航準備・現地の情報収集を行ったか、海外プログラムや就職活動への不安や工夫したことについて記載してください。

- 交換留学に応募したきっかけ
大学在学中に留学を経験してみたいという思いがあったこと
- 渡航準備・情報収集
インターネット、Myongji University の学生、韓国人の知人から情報を得た
- 海外プログラムや就職活動への不安や工夫したこと
不安がなかったため工夫したことはない

派遣先の大学について

派遣先大学の印象や現地学生の雰囲気、1 日のスケジュール、派遣先大学の留学生受入サポートやオリエンテーションの様子、利用できる学内施設にはどのようなものがあるか記載してください。

- 派遣先大学の印象
キャンパス内に坂と階段が多すぎる
- 現地学生の雰囲気
英語が得意な人もいればそうでない人もいる
- 1 日のスケジュール
1 週間のスケジュールを参照
- 留学受入サポート
Kakao Talk で簡単に質問をすることができる
- オリエンテーションの様子
オリエンテーションで多くの情報を得ることができるが不十分
- 学内施設
図書館、ジム、学食、コンビニエンスストア

学修面について
派遣先大学の授業の様子、履修科目と履修方法、学修面の相談に乗ってくれる人や場所、また単位取得にあたり注意点があれば記載してください。
<ul style="list-style-type: none"> ● 授業の様子 意見を言うことを求められる ● 履修方法 春学期：専攻に基づいて自動的に履修登録が行われ、履修変更期間に自分で変更する 秋学期：最初から自分で登録する。人数制限がある科目は先着順 ● 学修面の相談に乗ってくれる人や場所 Office of International Affairs のスタッフや Oulami（留学生をサポートしてくれる学生団体）の学生 ● 単位習得の注意点 上限が 17 単位
生活について
宿泊場所はどのように決まりましたか。宿泊先とそこでの生活の様子を記載してください。
<ul style="list-style-type: none"> ● 宿泊場所：寮（春学期：2 人部屋、秋学期：4 人部屋） ● 春学期：交換留学の願書を提出するときに申請 ● 秋学期：春学期中にサイトから申請
スーパーやレストラン、学食、日々の食事などの様子、習慣の違いに戸惑ったことがあれば記載してください。
<ul style="list-style-type: none"> ● スーパー：キャンパス内 ● レストラン：キャンパス周辺に沢山 ● 学食：昼食と夕食のみ提供 ● 習慣の違い：横断歩道を渡る時、歩行者保護を行わないこと
通信機器（スマホ、パソコン）の使用環境と、日本から持参した方がよいアイテムを記載してください。
<ul style="list-style-type: none"> ● 通信機器（スマホ、パソコン）の使用環境 キャンパス・寮内に WIFI がある ● 日本から持参した方がよいアイテム 常備薬
病院の受診と支払い方法について記載してください。
病院へ行ったことがないため不明
入国から授業を開始するまでの間に必要な手続きについて記載してください。
特になし

<p>授業が終了して帰国までの間に必要な手続きについて記載してください。</p>
<p>銀行講座を開設していた場合、口座の解約 Closing Ceremony で説明がある</p>
<p>その他、市内の移動方法や、留学生コミュニティ、留学期間中の外国旅行について、留学生のアルバイトなどについて記載してください。</p>
<ul style="list-style-type: none"> • 市内の移動方法 バス、地下鉄、タクシー • 留学生コミュニティ Kakao Talk でのグループチャット • 留学期間中の外国旅行 可能 • アルバイト TOPIK の基準を満たしていた場合、可能だが申請が必要
<p>お金のことについて</p>
<p>学校生活や宿泊先などで必要な費用について記載してください。また日常生活の買い物で一般的な支払方法、お金の持参方法や現地での管理方法について記載してください。</p>
<ul style="list-style-type: none"> • 費用 教科書代、寮費 • 一般的な支払方法 クレジットカード、現金も可 • お金の持参方法 日本で換金した • 現地での管理方法 銀行口座で管理
<p>コロナ感染症対策等について</p>
<p>渡航までに必要だった検査、手続き/隔離期間の有無、手続き、隔離期間の費用、隔離中の大学との連絡方法/派遣先でのコロナ対策/帰国前に必要だった検査、手続き/日本出国及び帰国時に空港で必要だった検査、手続きについて記載してください。</p>
<ul style="list-style-type: none"> • 渡航までに必要だった検査、手続き（2022年2月） PCR 検査 • 隔離（2022年2月） あり • 隔離期間の費用（2022年2月） 自己負担

- 隔離中の大学との連絡方法（2022年2月）
メール
- 派遣先でのコロナ対策（2022年12月）
屋内はマスク着用、屋外は着用しなくても良い
- 帰国前に必要だった検査、手続き（2022年12月）
なし（Visit Japan Web への登録は推奨）
- 帰国時に空港で必要だった検査、手続き（2022年12月）
ワクチン接種証明書の提示

派遣交換留学 報告書

派遣先大学名 (国)	明知大学 (韓国)
派遣期間	2022年8月から2022年12月 約4か月間
渡航年月日	2022年8月23日
帰国年月日	2022年12月19日
派遣時の年次	4年次

派遣先大学における授業等の履修状況

履修科目名 (教授言語)	履修期間	講義時間/週	本学単位 読替可否
Understanding of international development cooperation (英語)	秋学期 (2022年9月~12月)	2時間45分	○
Strategic Management (英語)	秋学期 (2022年9月~12月)	2時間30分	○
Case Study of Global Management Strategies (英語)	秋学期 (2022年9月~12月)	2時間30分	○
Korean Culture for Foreign Students (英語)	秋学期 (2022年9月~12月)	2時間45分	×

1週間のスケジュール

曜日	午前	午後	曜日	午前	午後
日			木		
月	・Case Study of Global Management Strategies	・Strategic Management	金		
火	・Understanding of international development cooperation		土		
水	・Case Study of Global Management Strategies	・Strategic Management ・Korean Culture for Foreign Students			

派遣が決まるまで・渡航準備

交換留学に応募したきっかけや、どのようにして渡航準備・現地の情報収集を行ったか、海外プログラムや就職活動への不安や工夫したことについて記載してください。

交換留学に応募したきっかけ

韓国は日本同様にガスや石油等の天然資源には恵まれていない点、それによって長年加工貿易で利益を上げてきた点、少子高齢化が加速している点で日本と類似している。しかし近年、K-P O P 音楽や映画などのエンターテインメントの分野等で日本よりも海外進出に成功している。漫画やアニメーション、歴史や文化の豊かさと韓国に劣らない日本が、今後自国のコンテンツをどう発信していけばよいかを学びたいと考えていた。よって、日本と類似した境遇の韓国で国際貿易・経営の分野の専門知識を深めることは、日本のコンテンツの“売り方”“広め方”“魅せ方”を考える上で有用であり韓国への交換留学を思い立った。

どのようにして渡航準備・現地の情報収集を行ったか

先行で交換留学生として韓国に渡航していた学生に連絡を取り zoom で話を聞いた。そのほかにもインターネットや JTB 長野支店の方から情報を貰い準備を進めた。

海外プログラムや就職活動への不安や工夫したこと

就職活動を本格的に開始した3年生の秋ごろに、この交換留学への参加を考え始めた。私は英語のスキルが、明知大学から求められている基準に達していなかったことから就職活動と TOEIC の勉強の両立に不安を感じていた。ただ、就職活動を早く始めていたためそこまで支障は無かった。英語の勉強に関しては教材を用意して自学することに加え、本校の英語担当教員である加藤先生にお願いをして zoom を使って勉強のポイントや英語について習う時間を設けた。

派遣先の大学について

派遣先大学の印象や現地学生の雰囲気、派遣先大学の留学生受入サポートやオリエンテーションの様子、利用できる学内施設にはどのようなものがあるか記載してください。



- ① 종합관 / Main Building
- ② 학생회관 / Student Union Hall
- ③ 미래관 / Future Hall
- ④ 국제관 / International Hall
- ⑤ 행정동(4층 국제교류원)
Administration Building
(4th floor – Office of International Affairs)
- ⑧ 기숙사 / Dormitory
- ⑨ 도서관 / Library

キャンパスは本校よりも大きく、敷地内にいくつかの棟がある。また、寮もキャンパス内に設置されており便利。敷地内にコンビニエンスストアが3つ、郵便局が1つある。大学校舎は古めであるけれど、エアコンやWi-Fiが完備されている。ビジネスを専攻している留学生の中で、日本人は長野県立大学からの交換留学生である私ともう一人しかいなかった。交換留学生はヨーロッパの学生が非常に多く、特にフランス、スペイン、ベルギー出身の学生が私の周りには非常に多かった。

学修面について

派遣先大学の授業の様子、履修科目と履修方法、学修面の相談に乗ってくれる人や場所、また単位取得にあたり注意点があれば記載してください。

履修登録において、シラバスを読むこと、韓国の学生パートナー（オーラミ※）に聞くことで講義や履修登録の情報を得た。履修登録には期間があり、修正もできるが基本的に先着なので事前に韓国の学生に聞いておくことスムーズである。また『everytime (에브리타임)』というアプリケーションを活用することで自分の大学の過去の講義評価を閲覧することができるようだ。

※韓国人の学生の中で①オーラミという学生団体がある。オーラミは海外からの交換留学生を支援するための学生団体であり、1人1人の交換留学生にバディーを付けてくれる。私は渡航前にそのオーラミのバディーの学生からメールを貰い、コンタクトが可能であった。ただし、韓国学生からのメールが迷惑メールに分類されることもしばしばあったため注意が必要。オーラミの学生は複雑な履修登録システムの使い方や、スマートフォンのトラブル等、様々な問題に寄り添ってくれる。

生活について

宿泊場所の決まり方

渡航前に、明知大学のHPやメールを介して入寮希望者が募られる。申し込み期間内にインターネットで4人部屋か2人部屋かどうか、付属のマットレスを付けるかどうか、学食の食券に当たるものを購入するかどうかを申請する。（学食の種類は少ないので買わないほうが自由度は高くて良いかもしれない）。私は4人部屋、マットレス有り、食券無しで応募し入寮した。

室内設備と生活感

寮にはWi-Fiはないので、ルームメイトと購入するかどうかどう検討する必要がある。また、寮の管理人の方々は基本的に英語を話せない。ユニットバスが1つ、2段ベッドが2つクローゼット、椅子机が1人1つずつある。洗濯は寮の1階に乾燥機、洗濯機がありそれぞれ1回1000₩現金で使用が可能。寮の共同スペースにはテレビがある。またセブンイレブンが一軒内接してある。私の場合は2人のルームメイトがおり、それぞれフランス、インド

ネシア出身であったから普段は常に英語で会話をした。
スーパーやレストラン、学食、日々の食事などの様子、習慣の違いに戸惑ったことがあれば記載してください。
<p>学食：600-700 円程度 内容は汁物、主菜、キムチ、米</p> <p>公共交通機関が安い。タクシーはカカオタクシーなどスマホから予約するものが安い。主にバスを利用</p> <p>バス：運転が十中八九荒い。ラッシュアワーのバスは東京の満員電車のような状態になる。</p> <p>スーパーやレストランでの食費は日本よりも高い</p>
通信機器（スマホ、パソコン）の使用環境と、日本から持参した方がよいアイテムを記載してください。
<p>スマートフォンについて</p> <p>私はスマホで問題に多く見舞われた。大きく分けるとこの2つの問題があった。</p> <p>1 チングテレコムで SIM カードをネットから事前購入し、空港で受け取った。しかし SIM カードが機能せず、1 週間ほどスマホが Wi-Fi なしでは使用不可能であった。</p> <p>そのため寮までの道がわからず、近くのコンビニの店員に頼み電話でタクシーを呼んでもらって仁川から寮へ向かった。</p> <p>2 スマートフォンが壊れ現地で買い替えることになる</p> <p>S I M に関してはほとんどの学生がチングテレコムを使用していたが私は正規の U+ の SIM を使用していた。チングテレコムは正規の携帯番号を手に入れることができないので、オンラインで電話番号を入力する際に番号が見つからないなどのトラブルが起きる可能性も少なからずある。しかし実生活ではほとんど困らず値段が圧倒的に安い。</p>
病院の受診と支払い方法について記載してください。
病院に行っていないのでわからない。
入国から授業を開始するまでの間に必要な手続きについて記載してください。
<ol style="list-style-type: none"> ① 入寮手続き（私の時は入寮にあたる書類記載とコロナウイルス検査の結果を渡した） ② 部屋で使うマットレスを貰う ③ オリエンテーション参加 ④ GKS 奨学金へのサイン（オリエンテーション時に尋ねられてその場でサインをした） ⑤ GKS の銀行口座開設 ⑥ 履修申請 ⑦ ARC カード申請（講義には関係がない）
授業が終了して帰国までの間に必要な手続きについて記載してください。
<ol style="list-style-type: none"> ① 部屋の片づけ→各自インスペクションを受ける→棄損がなければ補償金が返ってくる ② マットレスの返却 ③ 空港に行って渡航手続き
その他、市内の移動方法や、留学生コミュニティー
市内の移動方法 は基本的にバスと電車を使用した。値段は日本より格段に安い。支払い方法は Tmoney カードという日本の Suica や PASMO にあたるカードを使う。しかしカードへの

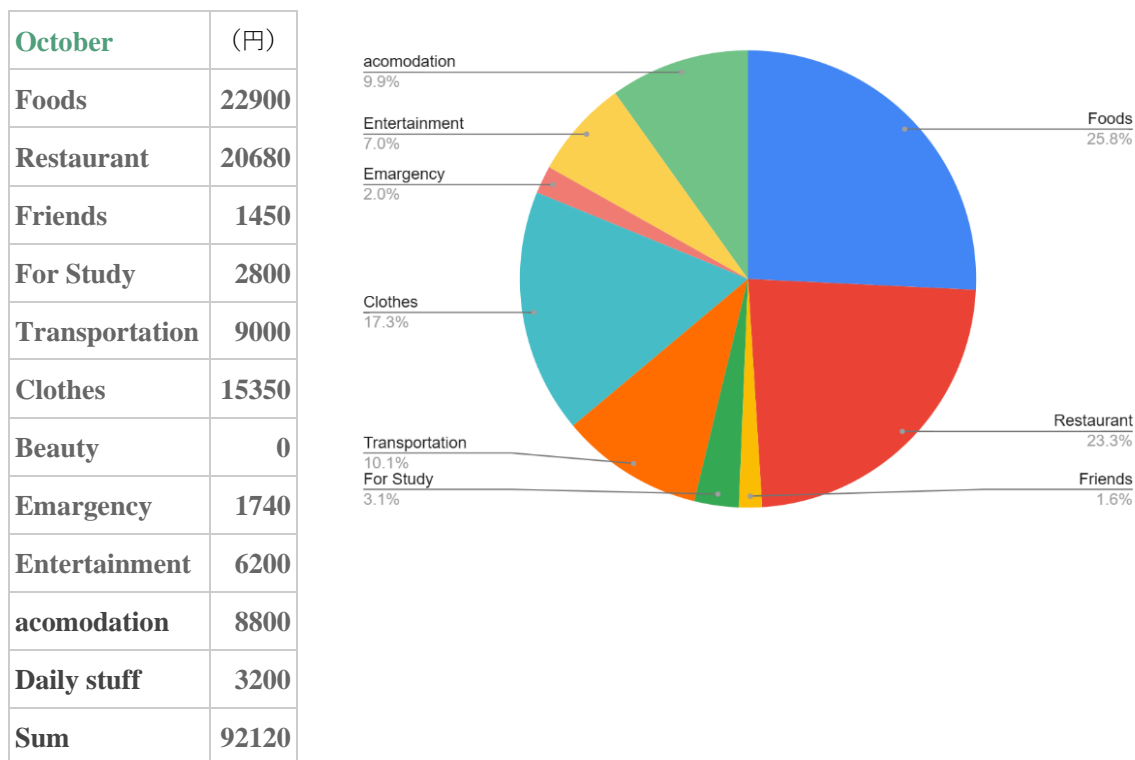
チャージが現金でしかできない。私は仁川空港で購入した。
先に述べた**オーラミ**とは別に**オーラム**という学生団体がある。オーラムは日本人と韓国人の学生の交流の促進を目的とした団体。日本語を話せる現地学生が多く所属している。オーラミの学生とは違い、バディー等はおらず、日本人交換留学生も任意の参加になる。活動内容は、親睦を深めるために遊びに出かけたり、大学で集まって話したりする。

お金のことについて

学校生活や宿泊先などで必要な費用について記載してください。また日常生活の買い物で一般的な支払方法、お金の持参方法や現地での管理方法について記載してください。

例として私の 2022 年 10 月の家計簿を載せる。

支払い方法はスーパーでは自動レジが多いためカードで払うことが多い。



コロナ感染症対策等について

渡航までに必要だった検査、手続き/隔離期間の有無、手続き、隔離期間の費用、隔離中の大学との連絡方法/派遣先でのコロナ対策/帰国前に必要だった検査、手続き/日本出国及び帰国時に空港で必要だった検査、手続きについて記載してください。

入国

- ・ 48 時間以内の陰性証明（英語翻訳版用意）
- ・ 隔離無
- ・ 入国後空港でそのままコロナウイルステスト（8000 ₩）

- ・ 空港での陰性証明を入寮時に提示/Q コード

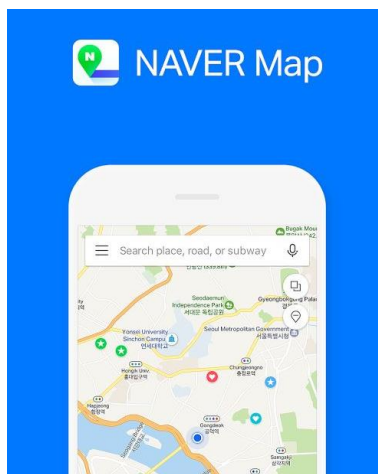
コロナ対策

- ・ 手洗いうがいマスク着用
- ・ 空気の汚れや乾燥から喉を傷めやすいため風邪薬常備

帰国

- ・ 日本で受けたワクチン接種証明書を空港で出国前に提示/Q コード

大学との連絡のやり取り



バスの時刻・経路確認

飲食店の検索

Google マップと Google の
検索エンジンの掛け合わせ



韓国語 ↔ 多言語への翻訳



papago



大学からの諸連絡を受ける

派遣交換留学 報告書

派遣先大学名 (国)	輔仁大学 (台湾)
派遣期間	2022年9月から2023年1月 約半年間
渡航年月日	2022年9月6日
帰国年月日	2023年1月5日
派遣時の年次	4年次

派遣先大学における授業等の履修状況

履修科目名 (教授言語)	履修期間	講義時間/週	本学単位 読替可否
Architecture Appreciation and Utility Introduction (中国語・英語)	秋学期 (2022年9月～2023年1月)	2時間	×
Latin American Movies-Course in English (英語)	同上	2時間	×
Business Model Innovation and Competition Strategy Course in English (英語)	同上	3時間	○
Information Management-Course in English (英語)	同上	3時間	(○)
International Relations Course in English (英語)	同上	3時間	○

1週間のスケジュール

曜日	午前	午後	曜日	午前	午後
日			木	イノベーション	ラテンアメリカ映画、中国語
月			金	国際関係	
火	資料管理	建築、中国語	土		
水		中国語			

派遣が決まるまで・渡航準備

交換留学に応募したきっかけや、どのようにして渡航準備・現地の情報収集を行ったか、海外プログラムや就職活動への不安や工夫したことについて記載してください。

- ・中国語を学ぶために、今までは中国大陸しか見ていなかったため他の国もみたいと思ったため。今の伸びてきている、日本と同じ小さい島国の力強さを体験したいと思ったから。
- ・就職活動を完全に終わってからの交換留学、卒論は前年度に仕上げた。不安は特になかった。(コロナ関係でのビザが取れるか待つのがつらかった。)就職活動と交換留学の選考がかぶるのでスケジュール管理が大変。
- ・大変なこと；身体検査（値段が高い）、ビザ取得。病院の予約や、準備のために早めの行動が求められる。
- ・今まで県大で台湾に留学した経験がないので、インターネットや SNS を活用した。
- ・航空券は 2 週間前に準備した。学校から言われた保険 1 つ、危機管理サービス 1 つに加入した。
- ・渡航前、しっかり勉強を始めたのが、大学の中国語 I・II。河北省河北大学に語学留学 1 年。

派遣先の大学について

派遣先大学の印象や現地学生の雰囲気、1 日のスケジュール、派遣先大学の留学生受入サポートやオリエンテーションの様子、利用できる学内施設にはどのようなものがあるか記載してください。

- ・お金持ちの大学というイメージ。みんな親切で優しい。
- ・寮のフロントは中国語だけ。県大に比べて、広いのでのびのびできる。クリスマスのイルミネーションが特徴。英語喋れる学生が多い。
- ・寮の中の自習室、図書館(学内3つ)、カフェ、ジムがある。
- ・メインと所感下の自習スペース（静かでおすすめ）



学修面について

派遣先大学の授業の様子、履修科目と履修方法、学修面の相談に乗ってくれる人や場所、また単位取得にあたり注意点があれば記載してください。

・一人 1 人に学生バディがつくが、学生バディ 1 人に対し 4、5 人の留学生がつくのでとても大変そう汗。

バディから情報をもったり、ビザ申請、携帯 SIM などについて手伝ってもらえる。

・オリエンテーションはなし。ウェルカムパーティーや、1day trip などの企画あり。

・授業は留学生だと先生は認知しているが、台湾学生と差はない。

・対面授業でチームを作ることが多い、プレゼン多い。

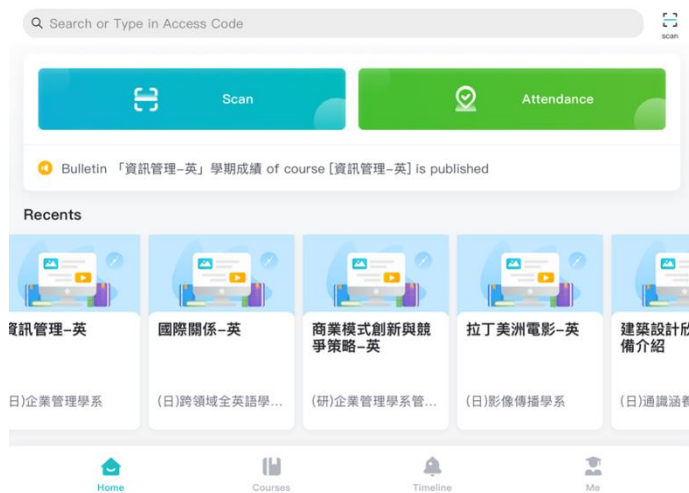
・美術館に行って写真を撮る宿題がある授業がある。

↑台湾は学生割がとても多い、新幹線や美術館無料、半額などなど 活用するといい！

・科目の履修はいくつかのサイトを使って申請する。正直私もよくわからないけれど、バディがやってくれる。講座抽選がある。日本にいる間に履修登録するのでバディとは LINE などを使って教えてもらう。もし自分に合わなそうであれば、到着後最初の週で履修登録変更できる(とてもめんどくさい)

・学習面の相談は、グループが授業でつくられるので、そのメンバーや同じ留学生に聞くといい。先生も親切。

・TronClass というアプリで授業管理をしている。課題、授業の PPT を確認する。質問もできる。



・単位付与の基準は 60%以上で単位取れる。筆記テストも 60 点以上。

個別で行うのはテストくらいで、グループ活動に力を入れるといい。

もし成績に不安があれば、先生に言っておくとおまけくれる可能性あり。

生活について
<p>宿泊場所はどのように決まりましたか。宿泊先とそこでの生活の様子を記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学内の女子寮。立地も便利。4 人一部屋で、エリアごとにシャワー室、トイレ、洗濯スペースあり。台湾人が多い。
<p>スーパーやレストラン、学食、日々の食事などの様子、習慣の違いに戸惑ったことがあれば記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食堂が 4 つある(安い)。周りにも食べ物屋さん多い(学校の周りは比較的安い)。寮で作れないので、基本買う。 ・菜單(紙のメニュー)を記入してレジで前払いで支払う。 ・食器は拭いてから使ったほうがいい。
<p>通信機器 (スマホ、パソコン) の使用環境と、日本から持参した方がよいアイテムを記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スマホ 2 台持ち。 ★期間が短かったので、主スマホにそのまま日本の SIM カードを入れたままにして、サブに台湾の SIM を入れた。テザリングで使用していた。この方法を使用している人は少なくないです。 ・iPad あるととても便利。パソコンは持参していない。
<p>病院の受診と支払い方法について記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・輔仁大学病院に行く。短期は台湾の保険がないので、普通に支払い、のちに自分でかけた保険に請求する。
<p>入国から授業を開始するまでの間に必要な手続きについて記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・半年は銀行口座開設していない。 ・保険は日本で入っておく。 ・携帯 SIM カードはすぐ契約できる(SIM フリーにしていく)。 ・悠遊カードを事前にコンビニか窓口で買っておくと便利、寮のセキュリティでも使用する。 <p>参考 https://lifestylinglog.com/easy-card-basic-info/</p>
<p>授業が終了して帰国までの間に必要な手続きについて記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・SIM カードは期間で購入したので特に何も行ってない。 ・退寮手続きはすぐ終わる。
<p>その他、市内の移動方法や、留学生コミュニティー、留学期間中の外国旅行について、留学生のアルバイトなどについて記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・留学生は寮の中のエリアに固められている。ちゃんとしたサークルなどはないが、中国語のクラスで仲良

<p>くなるから遊んだりする。外部で日本語交流会が多い。好みで参加すると思います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交通手段は地下鉄か、バス(運転荒くて怖い)、レンタル自転車(街のどこでもレンタル返却可)、台北公共交通機関めっちゃ便利(全部悠遊卡で乗れる)。 ・日本語は通じるところもある。日本語OKというより、たまたま言ったお店に日本語喋られる人が多いという感じ。英語はあまり使わなかった、日常生活では中国語しか使っていない。 ・留学期間中旅行について 国内は台中、台南などは新幹線やバスで旅行行ける。(学割もある) ホテルもアプリですぐ取れる、日帰りも可能、日本より安い。半年のビザであれば、外国人旅行者パスみたいなものがお得。参考 https://petit-tw.jp/taiwan-high-speed-rail-pass/ <p>国外はコロナの関係でビザがシングルのみだったため、旅行不可だった。ビザがマルチであれば、他国旅行可能だと思う。</p>
<p>お金のことについて</p>
<p>学校生活や宿泊先などで必要な費用について記載してください。また日常生活の買い物で一般的な支払方法、お金の持参方法や現地での管理方法について記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業料なし。 ・寮デポジット込みで 12000 元、退寮時に 3000 元戻る。 ・教科書必要に応じて(1冊 1000 元くらい)。 ・日常生活では現金が多い。場所によってクレカ、電子マネー使えるが、ほとんど台湾のクレカ、銀行出ないと使用できないので、結局現金。 ・日本にいる間に、デビットカード、クレジットカードのキャッシング枠増額必須。 ・現金思ったより使うので、困った。 ・現金も多めに持っていくといい。
<p>コロナ感染症対策等について</p>
<p>渡航までに必要だった検査、手続き/隔離期間の有無、手続き、隔離期間の費用、隔離中の大学との連絡方法/派遣先でのコロナ対策/帰国前に必要だった検査、手続き/日本出国及び帰国時に空港で必要だった検査、手続きについて記載してください。</p>
<ol style="list-style-type: none"> 1. 渡航までに必要だった検査、手続き 身体検査 2. 日本出国時や交換留学先国へ入国時に空港で行われた検査や手続き 台湾到着後、検査←現在実施なし 3. 隔離期間と隔離施設 隔離 1 週間、15 万くらい、防疫タクシーに連れてかれて一週間隔離に遭う←現在実施なし 4. 隔離期間中の過ごし方

公式輔仁大学の LINE で健康管理

5. 交換留学先大学でのコロナ対策の様子

マスク着用。

友達がコロナになっても自宅療養で濃厚接触者の隔離あり。しかし、寮の決まりで、寮の中で感染者が出ると寮に入れなくなるので、実質 1 週間隔離。

6. 帰国前に必要だった検査、手続き

特になし。日本の申告を先に WEB で済ませる。

7. 交換留学先国出国時や日本入国時に空港で行われた手続き

帰国の際、特別な手続き、隔離なし。

●アドバイス●

- ・お金がかかりますが、後から稼げるので節約しすぎず経験に変えていこう。
- ・歴史の勉強はしていくべき。
- ・傘、濡れない靴持っていく(後半、毎日つかう)。
- ・ストレスのリフレッシュ方法を身につけておく。
- ・英語はもう一息頑張る。
- ・冬短いですが、しっかり寒いのでダウンは必要(日本ついても寒い)。
- ・虫刺されの薬あると便利。
- ・曇りに本当にやられる。心して挑もう。
- ・運動ウェア持っていくと便利。
- ・物価高いので必要なものは日本から持っていくと便利。
- ・繁体字、台湾の中国語覚えておくと便利。
- ・LGBTQ に寛容な国なので、勉強していくといい。